

ラジオNIKKEI 月曜日16時～

『キラメキの発想』 資料

2024年3月18日放送分

番組では個人投資家・トレーダー向けに相場を大きく動かしそうな内部・外部要因について、OPトレーダーの視点から、さまざまなファンダメンタル指標やテクニカル指標などを用いて分析していきます。なお、主宰しているオプション倶楽部の詳細については倶楽部サイト「optionclub.net」をご覧ください。「OP売坊戦略」で検索！



OP売坊



24年5月限SQごろまでの注目イベント (P.2)

<米国>

03月20日、05月01日：FRB政策金利

04月05日：雇用統計（3月分）

04月10日：消費者物価指数（3月分）

04月10日：FOMC議事録

04月11日：生産者物価指数（3月分）

04月25日：GDP速報値（1Q）

05月03日：雇用統計（4月分）

05月14日：生産者物価指数（4月分）

05月15日：消費者物価指数（4月分）

<欧州・英国>

03月21日、05月09日：英国政策金利

04月11日、06月06日：欧州政策金利

<日本>

03月19日、04月26日：日銀政策金利

03月27日：3月末決算権利付き最終売買日

03月29日：消費者物価指数（東京3月分）

04月01日：日銀短観

04月10日：日米首脳会談（ワシントン）

04月26日：日銀金融政策・展望レポート

04月26日：消費者物価指数（東京4月分）

※第二金曜日（原則）は日経225OP期近限月の未決済建玉が清算されるSQ日のため、OPトレーダーにとって区切りとなる日です。

3月23日にオンラインセミナーを予定しています

2024年3月

| | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|----|
| 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 |
| 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 |
| 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |
| 31 | | | | | | |

2024年4月

| | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 |
| 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 |
| 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 |
| 28 | 29 | 30 | | | | |

2024年5月

| | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 |
| 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |

日銀でETF（上場投信）購入の停止が検討されています。今後、株価が大きく下げたときに日銀の買いが期待できないとなると、急落時に後場の反発が期待できなくなります



- 日経225ミニオプションのSQ日
- 日経225ミニ先物・マイクロ先物、月次オプション、ミニオプションのSQ日
- メジャーSQ 日経225先物・ミニ先物・マイクロ先物、月次オプション、ミニオプションのSQ日
- 祝日取引実施日

注) 予定は予告なく変更される場合があります。
出所) ブルームバーグ、ロイターなどから筆者作成

※OP売坊公式X (旧Twitter) @OP49431790でもニュースについてつぶやいています。



米国のCPI下落傾向は終わったか？ (P.3)

米クリーブランド連銀の3月分CPI（消費者物価指数）前年同月比予想

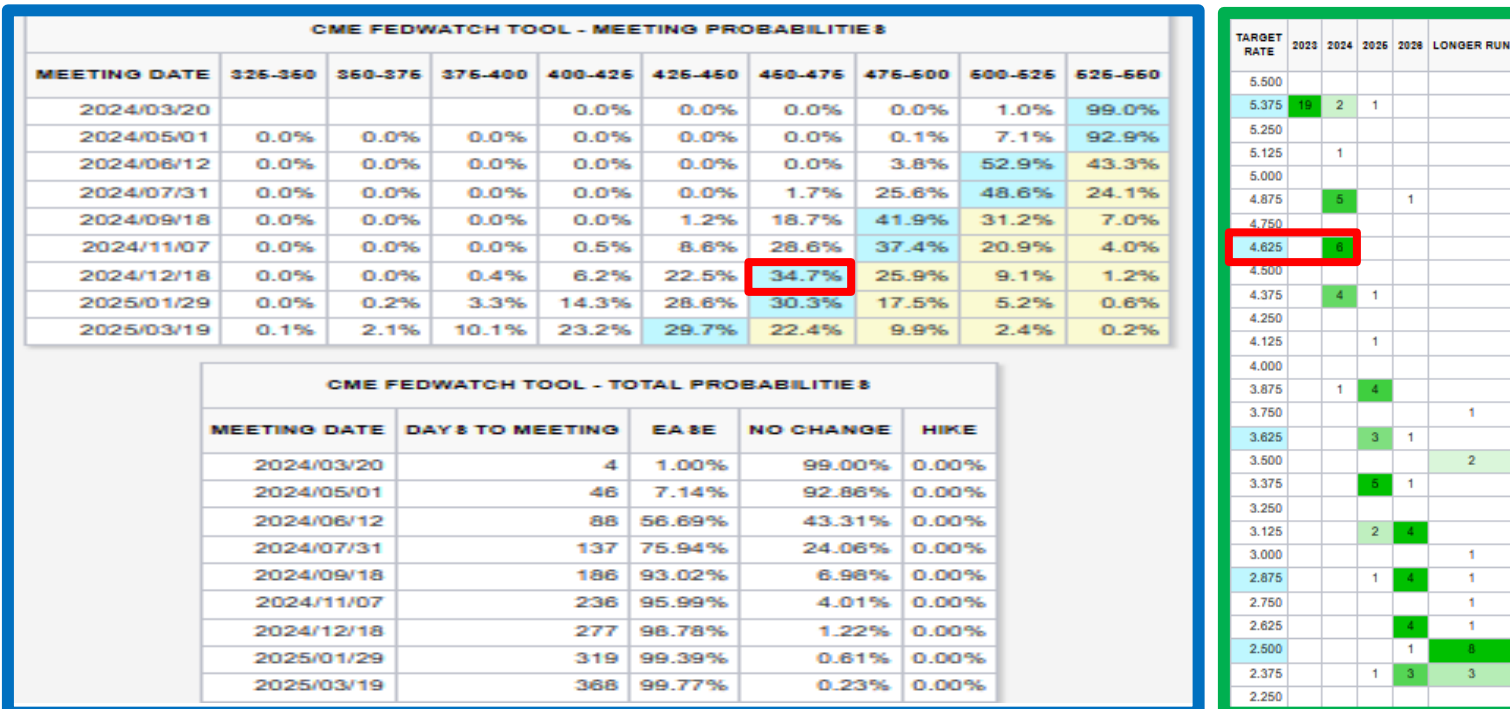
INFLATION, YEAR-OVER-YEAR PERCENT CHANGE

| Month | CPI | Core CPI | PCE | Core PCE | Updated |
|---------------|------|----------|------|----------|---------|
| March 2024 | 3.33 | 3.73 | 2.54 | 2.67 | 03/15 |
| February 2024 | | | 2.45 | 2.78 | 03/15 |

出所) クリーブランド連銀 (2024年3月15日現在)

12日に発表された2月分CPIは3.1%の市場予想に対して3.2%でした。そして、ク連銀の3月分予想は3.33%とさらに上昇予想となっています

2024年末・米政策金利の市場予想（左枠、4.625%）とFRB予想（右枠、4.625%）



出所) CME、FRB (2024年3月15日現在)

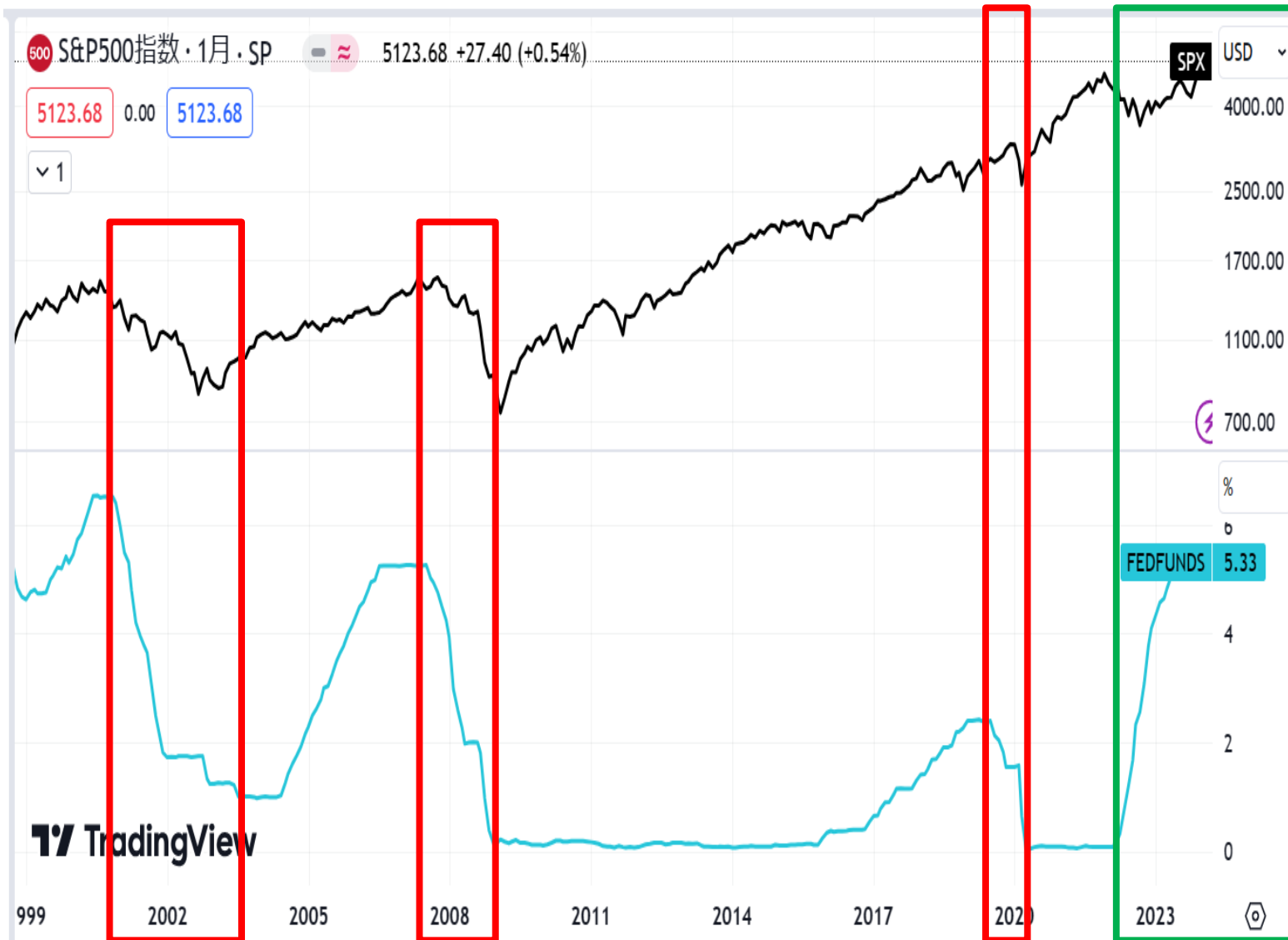


CMEフェドウォッチ（左枠）とFRB12月ドットチャート（右枠）を掲載したのは市場の思惑とFRB（米連邦準備理事会）の現状の差を認識しておく必要があるからです。3月のドットチャートは、さらに高く、慎重なものになる可能性があります



米国の利下げと株価の不都合な真実 (P.4)

S&P500と米政策金利 (FFレート)



直近の過去3回、FFレートが大幅に引き下げられた局面では、S&P500が大きく下落しています。教科書的には利下げは株価に好影響ですが、実際は異なるのは、その背景を考慮していないからです。通常は好影響となりますが、それは利下げが軽微な時です。利下げが長期に続く環境では、そうはならないのが経験則です



21:40:12 (UTC+9)



OP売坊の**グレイ・リノ** (P.5)

サイは普段おとなしいが
怒ると、とっても怖いのだ

- 🐘 気候変動による食料価格高騰・食料危機
- 🐘 地政学的リスクの複雑化 (ウクライナ・中東・台湾など)
- 🐘 ウクライナ含む世界の難民増 (2023年5月: 1.1億人)
- 🐘 日米欧中の経済政策不確実性上昇・債務増・増税懸念
- 🐘 2024年米大統領選 (世界的な選挙イヤー)
- 🐘 米国の不動産バブル崩壊懸念とインフレ再加速
- 🐘 基軸通貨「米ドル」の没落とBRICSの台頭
- 🐘 中国の不動産バブル崩壊と経済崩壊の懸念
- 🐘 日本の2024・25・30・40年問題と人口減加速
- 🐘 自民党の裏金問題と総裁選 (2024年秋)
- 🐘 日銀の金融 (YCC) 政策変更
- 🐘 日本の金融システムなどへの不安
- 🐘 新世界秩序
- 🐘 **バフェット指数 (株式時価総額÷名目GDP) の異常値**
 米国: 186.1 (3月12日概算) ←185.1 (3月1日概算)
 日本: 168.4 (3月14日概算) ←174.0 (3月5日概算)



3月下旬まで日経平均は、配当権利取り、NISAのオルカン (全世界株) 投信購入に伴う外貨買いによる円安、裁定買い残の積み上げなどで、上昇する可能性も残っています。しかし、そこから下落した場合は、足元の株価が上がれば上がるほど大きくなると思っています。2024年は意外性を考えておく年でしょう

など

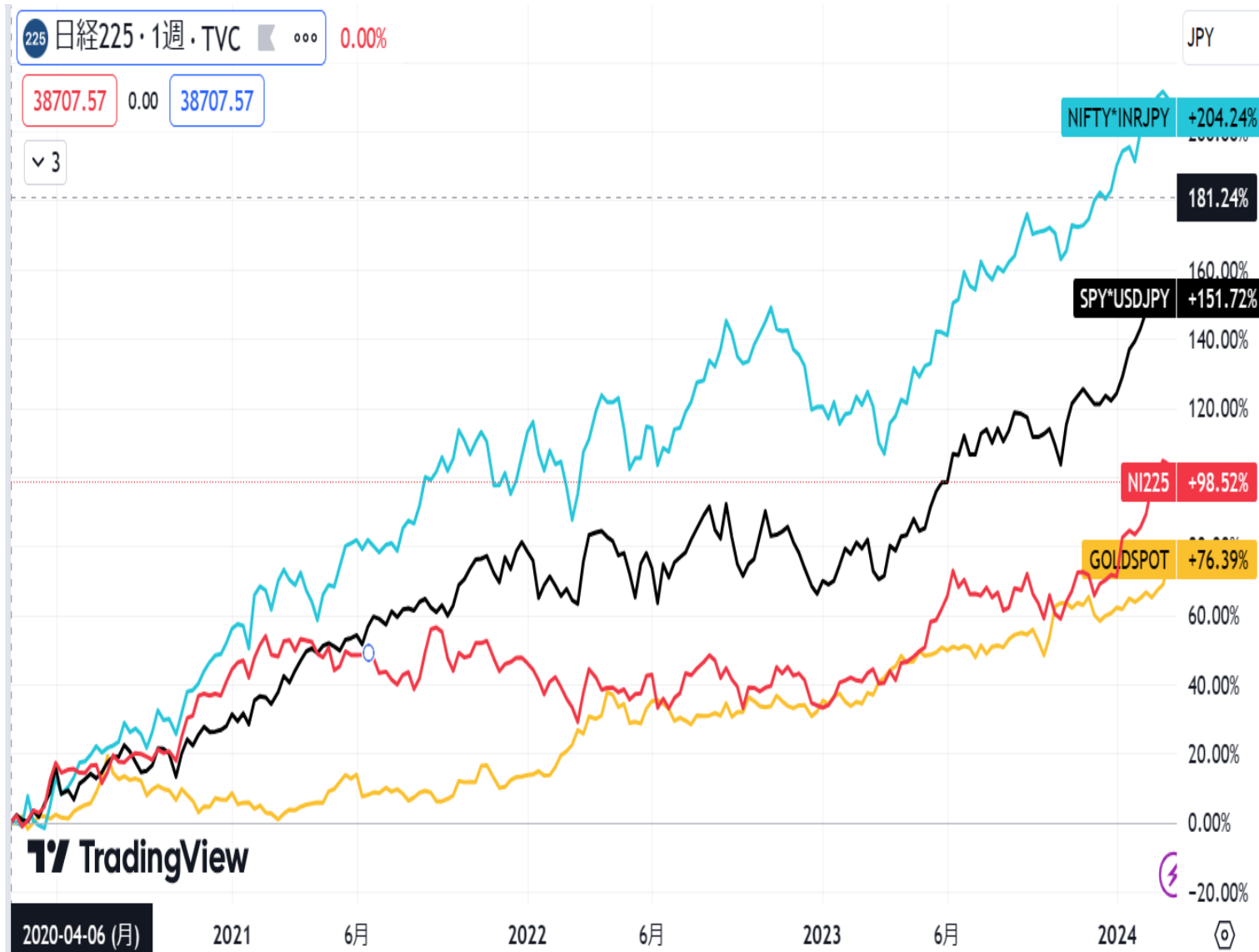
グレイ・リノ (灰色のサイ) とは、高い確率で大きな問題を引き起こすと考えられるにも関わらず、軽視されている事象のこと。それが**起これば大きな値幅が出る**ため、OPトレーダーに重要となる。特に**PUT買い**を仕掛けられる可能性や、破産もあり得る**PUT売り**を避けられる可能性が高くなる。





円安で日本株は見方によっては一人負け (P.6)

コロナショック後の円建てS&P500・円建てインドNIFTY・金・日経平均



平均年齢 (2020年)

- インド: 28.43歳
- 世界平均: 30.55歳
- ASEAN平均: 31.18歳
- 米国: 38.31歳
- 日本: 48.36歳

出所) 国連



以前もこのスライドを提示しましたが、日経平均は海外株との比較で、まだまだ一人負けの様相です。成長に限界が来ている段階では、長期分散投資よりもロング=ショート戦略のほうが有効でしょう



日本経済成長の現実 (P.7)

WEO (世界経済見通し) 2024年1月改定版

| (実質GDP、年間の変化率、%) | 推計 | 予測 | |
|------------------|------|------|------|
| | 2023 | 2024 | 2025 |
| 世界GDP | 3.1 | 3.1 | 3.2 |
| 先進国・地域 | 1.6 | 1.5 | 1.8 |
| 米国 | 2.5 | 2.1 | 1.7 |
| ユーロ圏 | 0.5 | 0.9 | 1.7 |
| ドイツ | -0.3 | 0.5 | 1.6 |
| フランス | 0.8 | 1.0 | 1.7 |
| イタリア | 0.7 | 0.7 | 1.1 |
| スペイン | 2.4 | 1.5 | 2.1 |
| 日本 | 1.9 | 0.9 | 0.8 |
| 英国 | 0.5 | 0.6 | 1.6 |
| カナダ | 1.1 | 1.4 | 2.3 |
| その他の先進国・地域 | 1.7 | 2.1 | 2.5 |

一人当たりのドル建てGDP (G7内順位)

| | 2000年 | 2023年 |
|------|-------------|--------------|
| 日本 : | 39,173 (1位) | 35,385 (最下位) |
| 米国 : | 36,313 (2位) | 80,035 (1位) |



IMF (国際通貨基金) のWEO (世界経済見通し) から日本の成長率が欧州に対しても劣後している状況が見て取れます

G7諸国で米国と日本の実質GDP (国内総生産) が低下していくと予測しているのは、米国は、おカネをばらまいたツケが回ってきているということでしょう。経済活動の下駄 (コロナ給付金) がなくなりました。日本は想定を超える人口減が大きく影響してくると個人的には考えています

日本の一人当たりGDP (ドル建て) が23年前よりも減少しているのは、当然、ドル安円高も大きく影響しています



日本経済のアキレス腱はデジタル化の遅れ (P.8)

日本のデジタル関連の国際収支

- 5.5兆円の赤字 (2023年)
- 2014年の2.6倍
- 原油などの輸入11.3兆円の約半分

(出所) 日本経済新聞

国際収支「通信・コンピュータ・情報サービス」

- 1.6兆円の赤字 (2023年)

(出所) 財務省



「デジタル関連の国際収支」とは簡単にいえば、IT関係の国際収支です。財務省が算出している「通信・コンピュータ・情報サービスの国際収支」は対象が異なりますが、いずれにせよ、日本がかなり遅れている分野だと分かります。技術力やノウハウが相対的に低いということですね。マイナカードひとつを見ても、その技術レベルが分かります



OPで分散運用 (P.9)

日経225OP

+

商品

農産物・貴金属

FX



ボラ

株式

債券

例えば、ドル高円安が日経平均に追い風になると考えるなら

◎日経225CALL売り

+

◎ドル円PUT売り

で分散運用が考えられます



分散戦略では、両方が大きな損失を被ることがないように組み合わせることになります。単純な一例では、日経225CALL売りにドル円CALL売りを加えるとドル高円安リスクがさらに深まることとなります



OP戦略ポートフォリオによる分散運用例 (P.10)

| | 期待 収益率 | 戦略1 | | 戦略2 | | 戦略3 | | 戦略4 | | 戦略5 | | |
|----------------|-----------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|--------|
| | | ウェイト | | ウェイト | | ウェイト | | ウェイト | | ウェイト | | |
| 日経225月次OP+ミニOP | 10% | 100.00% | 10.00% | 75.00% | 7.50% | 50.00% | 5.00% | 17.00% | 1.70% | 0.00% | 0.00% | |
| 米国株 | 商品ETF-OP | 15% | 0.00% | 0.00% | 5.00% | 0.75% | 10.00% | 1.50% | 17.00% | 2.55% | 20.00% | 3.00% |
| | 低位株OP | 50% | 0.00% | 0.00% | 5.00% | 2.50% | 10.00% | 5.00% | 15.00% | 7.50% | 20.00% | 10.00% |
| | 配当王OP | 10% | 0.00% | 0.00% | 5.00% | 0.50% | 10.00% | 1.00% | 17.00% | 1.70% | 20.00% | 2.00% |
| | LEAPS | 5% | 0.00% | 0.00% | 5.00% | 0.25% | 10.00% | 0.50% | 17.00% | 0.85% | 20.00% | 1.00% |
| FX-OP | 15% | 0.00% | 0.00% | 5.00% | 0.75% | 10.00% | 1.50% | 17.00% | 2.55% | 20.00% | 3.00% | |
| ポートフォリオ | | 100.00% | 10.00% | 100.00% | 12.25% | 100.00% | 14.50% | 100.00% | 16.85% | 100.00% | 19.00% | |

| | 期待 収益率 | 戦略6 | | 戦略7 | | 戦略8 | | 戦略9 | | 戦略10 | | |
|----------------|-----------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|--------|
| | | ウェイト | | ウェイト | | ウェイト | | ウェイト | | ウェイト | | |
| 日経225月次OP+ミニOP | 10% | 90.00% | 9.00% | 49.00% | 4.90% | 49.00% | 4.90% | 20.00% | 2.00% | 0.00% | 0.00% | |
| 米国株 | 商品ETF-OP | 15% | 5.00% | 0.75% | 17.00% | 2.55% | 0.00% | 0.00% | 20.00% | 3.00% | 0.00% | 0.00% |
| | 低位株OP | 50% | 5.00% | 2.50% | 0.00% | 0.00% | 17.00% | 8.50% | 0.00% | 0.00% | 50.00% | 25.00% |
| | 配当王OP | 10% | 0.00% | 0.00% | 0.00% | 0.00% | 0.00% | 0.00% | 20.00% | 2.00% | 0.00% | 0.00% |
| | LEAPS | 5% | 0.00% | 0.00% | 17.00% | 0.85% | 17.00% | 0.85% | 20.00% | 1.00% | 0.00% | 0.00% |
| FX-OP | 15% | 0.00% | 0.00% | 17.00% | 2.55% | 17.00% | 2.55% | 20.00% | 3.00% | 50.00% | 7.50% | |
| 日経225月次OP+ミニOP | | 100.00% | 12.25% | 100.00% | 10.85% | 100.00% | 16.80% | 100.00% | 11.00% | 100.00% | 32.50% | |

注) 上記は参考として例示したものであり、将来の収益を保証するものではありません。



OP売坊が実践している主な戦略分野（P.11）

1

日経225OP基本戦略

225CALL売りを主戦略にグreek（リスク指標）を使わずに、安全重視のトレードで毎月コツコツと安定的な収益が出せる「運用者」になることが目標です。

2

日経225OP応用戦略

相場観に基づいた組み合わせ戦略でOPトレードの練度を高めます。OPと証拠金の特性を理解した後は、OPの奥深さと醍醐味を楽しめる達人になることが目標です。

3

米国株OP戦略

現物株・ETFの特性を生かしたホイール戦略を中心に戦略を中心に、証拠金の目途が日経225OPに比べてつきやすい米国株OPで運用の幅を広げることが目標です。

4

FX-OP戦略

スワップポイントの優位性を生かしたカバード戦略を中心に、大局的・局所的に運用収益の改善を図れるような思考を磨いていくことが目標です。また、その他の戦略への選択肢も広めていきます。

5

その他

ミニ先物・マイクロ先物を利用したNTトレードやCFDを利用したロング＝ショートなど、市場分析の結果からスプレッドの機会を見出せるようになることが目標です。

<戦略例>

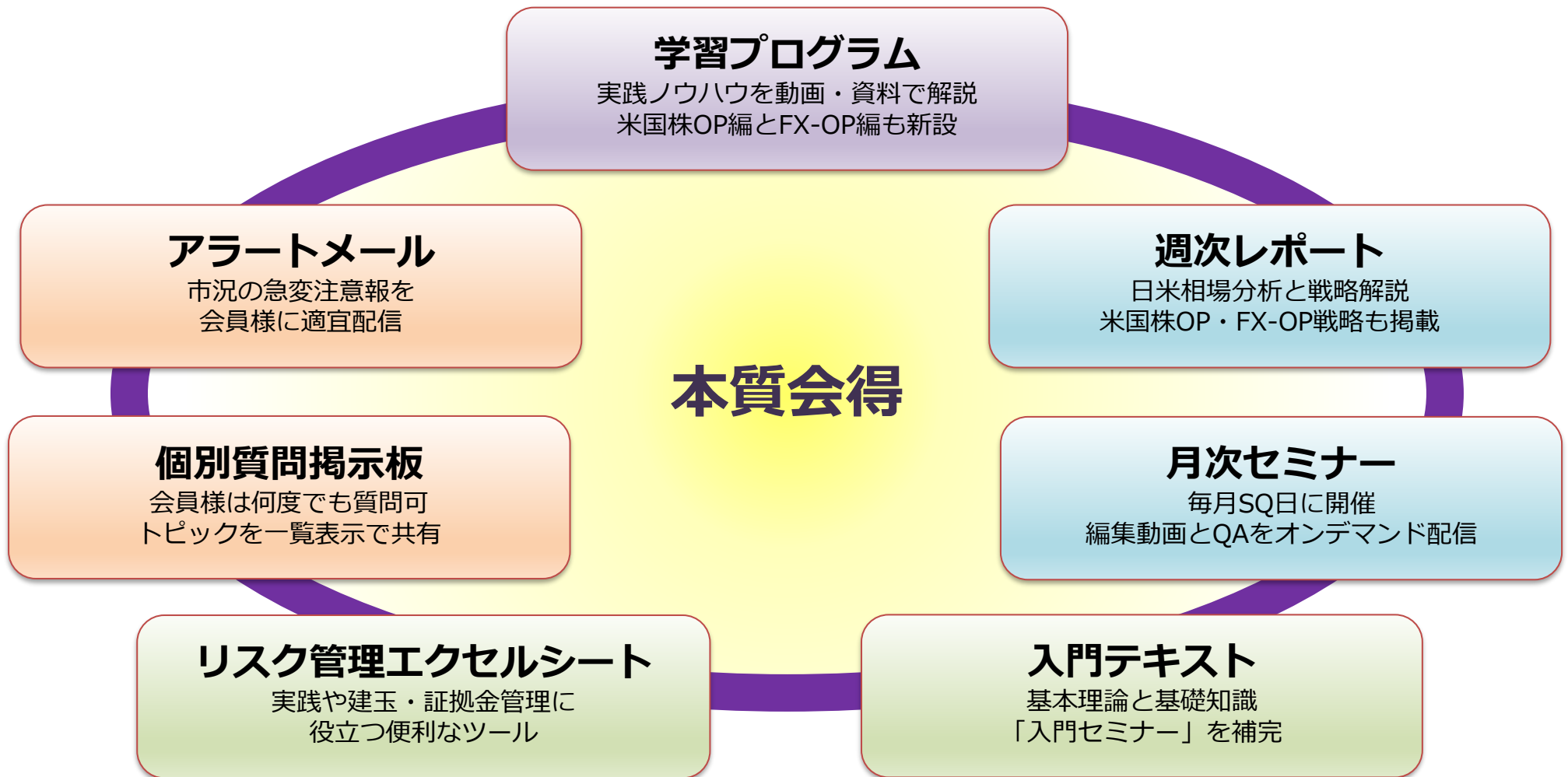
- ◎ 統計学に基づくCALL売り戦略は日経平均の急騰にもかかわらず堅調
- ◎ 3月のPUT買い・ベアPUTスプレッド戦略はSQタイミングで大きな成果。今月はあと2回の機会を模索
- ◎ 低位株、貴金属、ボラティリティ、債券、配当王のOPなどが大きな収益源に
- ◎ 2月の2つのFX戦略が年率約199%と年率約66%の収益に
- ◎ 3月初旬のスプレッド戦略は11日間で約2倍に

注) 上記は参考として例示したものであり、将来の収益を保証するものでも投資を推奨しているものでもありません。



通信講座の構成 (P.12)

7つのコンテンツで学習！





【オプション倶楽部】OP売坊戦略コース



一緒に資産運用の達人を目指しませんか？

4月開講の新規会員 20名様限定募集

充実の180日間!!

(2024年4月～2024年9月末)

米国株OP戦略やFX-OP戦略なども紹介

Find Your Options!

<実践を支える7つのコンテンツ>

- ① 学習プログラム（動画：全7編66回+FX-OP編追加予定）
- ② 週次レポート（日米市場分析・今週の戦略など）
- ③ 月次セミナー（オンライン生配信とオンデマンド配信）
- ④ アラートメール（暴騰・暴落注意報など）
- ⑤ 個別質問掲示板（スレッド形式で過去の質疑応答も閲覧可）
- ⑥ リスク管理エクセルシート（225OP用・米国株OP用・FX-OP用）
- ⑦ 入門テキスト（PDF：索引付き）

99%の確率で年率15%の収益を安定的に稼ぎながらOPトレードの本質会得を目的としています。成功へのカギは確率統計とリスク管理だけ！



詳細は... <https://www.tradersshop.com/bin/showprod?c=201145310009>

オプション倶楽部

検索



売坊流OPトレード入門セミナー

3月23日(土) 10時~ (オンライン開催)

不透明な時代、OPで運用の幅を広げてみたい方のために

🎁特典1 受講前に『売坊流OPトレード実践Q&A』を進呈!!

🎁特典2 受講後に『入門テキスト』を進呈!!

プログラム (予定)

- 1. 日経225CALL売りトレード編**
なぜOPは「売り」が優位なのか
なぜ225OPは「CALL売り」が優位なのか
なぜ利益よりも確率なのか
- 2. 発展編**
米国株ホイール戦略
FXカバード戦略

Find Your Options!



ご検討ください

詳細は... <https://www.tradersshop.com/bin/showprod?c=201145300002>

オプション倶楽部 検索

最後までご清聴、誠にありがとうございました。

OP売坊ブログ『実践オプション教室』

<https://www.jissennkop.blog.fc2.com>

OP売坊X（旧ツイッター）『@OP49431790』

<https://twitter.com/OP49431790>

Copyright © 2019-2024 OP売坊 / Pan Rolling Inc.

All rights reserved. This report is for authorized recipients only and not for public distribution.

免責事項

- オプション倶楽部TV（以下「本動画」）で使用した図表・数値などは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、その正確性・信頼性・完全性を保証するものではありません。
- 本動画に掲載された情報・図表・資料は、あくまで金融知識の向上と情報提供を目的としたものです。証券など金融商品の売り買いを提案・勧誘するためのものとして、また証券など金融商品について助言・推奨するものとして、利用・解釈しないでください。
- 本動画は一般向けに編集されています。特定の投資目的・特定の投資環境・特定の投資家を一切考慮していません。事前に専門家の適切な助言を受けるべきですし、最終的な投資判断は、個々人が個々の状況を考慮して、自らの責任で下すようにしてください。
- 本動画に基づく行為の結果、発生した障害・損失などについて講師およびパンローリング社は一切の責任を負いません。
- 本動画に記載されたURLなどは予告なく変更される場合があります。
- 本動画に記載されている会社名・製品名は、それぞれ各社の商標および登録商標です。



OP売坊の無料メルマガ『グレイ・リノ通信』

売坊先生のYouTube動画を何倍にも楽しめる

補足Q&A記事やOPトレードに関する情報などを配信しています！



- 日米**“実質”**利回り差とドル円の相関が高いのは、なぜですか？
 - 裁定取引の**“手口”**から、どのようなことがみえてくるのですか？
 - 日本銀行に**“暗黒の水曜日”**が起こり得るのは、なぜですか？
 - 米国が陥っている**“政策金利のジレンマ”**とは、何ですか？
 - 個別株を安く買いたいなら**“PUT売り”**が有効なのは、なぜですか？
- ……など

お気軽にご登録ください！



登録はオプション倶楽部のポータルサイト
<https://www.optionclub.net/>
でメールアドレスを入力するだけ!!



オプション倶楽部

検索



YouTubeで『オプション倶楽部TV』を配信中！

水曜22時からパンローリングチャンネルで！！

3つの視点で日本株・米国株・為替などの市場を大きく揺るがしそうな材料を分析します



第一週
政治経済イベント分析



第四週*
異常値分析



第二週
グレイ・リノ分析

第五週はトレード・投資に役立つ
OPワンポイント解説



※祝日や暦などによってラジオ出演と異常値分析が入れ替わる場合があります。

第三週*はラジオNIKKEI月曜16時～

『キラメキの発想』に出演！

<https://www.radionikkei.jp/kirameki/>



ラジオ放送も情報提供の一環と位置づけており、ラジオ出演週の水曜配信は、お休みとさせていただきます。

専用ページ <https://www.panrolling.com/tv/opctv.html#/>